

# 覺勝寺だより

慈光照護のもと、門徒各位におかれましては、ご健勝のこととお喜び申し上げます。  
 平素は、覺勝寺護持運営にあたり、ご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症は全国的に減少傾向にあるものの、彦根市の状況は日々感染者が報告されている状況でもありますので、ワクチン接種を含め、早期の収束を願っています。

また、令和三年度の行事予定も決定したことから、例年通りの開催方法で実施できるまで、今しばらくお待ちください。



合掌

## 第二回総代会報告事項

### 一、護持費の集金について

令和三年度も護持費の集金については、原則振込方式で行うこととします。振込依頼書は配布いたしますが、振込が難しい門徒の方は、総代まで申し出ていただきますようお願いいたします。

### 二、宗祖降誕会について

宗祖降誕会の勤修については、五月十六日(日)の午後実施する予定ですが、新型コロナウイルス感染状況を考慮し、二部制にすることも考えます。法話は、愛荘町正光寺の安孫子義昭住職にお願いしています。

## 書面議決書の意見について

二月十四日(日)に実施しました書面議決書の開票は、「覺勝寺だより第十一号」にてお知らせしたとおり賛成多数で承認されましたが、その時に六名十二件のご意見をいただきましたので、紹介します。

まず、記入いただいたご意見の種類は、「覺勝寺所有・管理財産管理要綱、覺勝寺護持基金特別会計処理規定について」が六件、「護持費集金について」が二件、「定例法座等の開催時刻について」が二件、「その他」が二件でした。

まず、「覺勝寺所有・管理財産管理要綱、覺勝寺護持基金特別会計処理規定について」にいただいたご意見は、「処理規定の門徒総会での承認を2/3以上と規定する」、「処理規定において、支出金額の上限(一千万円)を設ける」、「処理規定第二条の支出の金額を三十万円未満と三十万円以上にする」、「処理規定(基金の用途目的、基金を使う時の手順)があれば、委員会を立ち上げる必要はない」等でした。第三号議案として要綱・処理規定は承認されたことを踏まえ、今後運用していく中で課題等が出てくればその都度検討していきたいと考えています。

次に、「護持費集金について」は、集金方法として、振込方式だけでなく他の方法も取り入れて欲しいという意見でした。「定例法座等の開催時刻について」は、午後二時開始ではなく、午前十時の方が出やすいという意見でしたが、行事予定については、田中住職代務と総代で相談して決定した経緯もありますので、先日お届けした行事予定の通りとします。

## 春季彼岸会・永代経法要

三月二十日(土・祝)に勤修いたしました春季彼岸会・永代経法要には、何かとお忙しい中、五十七名の門徒の皆様にご参拝いただき、ありがとうございました。今回は、田中住職代務に代わり、次男の田中勝彦氏にお願いしました。正信偈の勤行に引き続き、ご法話を拝聴しました。



「彼岸会とは」から始まり、親鸞聖人が著された「教行信証」にある「ここをもつて極悪深重の衆生、大慶喜心を得、諸々の聖尊の重愛を得るなり」の言葉から、南無阿弥陀仏と称える大切さを教えていただきました。ありがとうございました。

## 覺勝寺行事予定

### ◎班別清掃

四月十一日(日)九時から

三・四班(町内会五・六組)

※鎌を二持参ください。

### ◎定例法座

四月十一日(日)十四時から

## 滋賀教区・犬上組 行事予定

### ◎犬上組門徒総代会

四月十五日(木)十三時三十分  
 本覺寺(日夏町安田)



浄土真宗 本願寺派  
 圓鏡山 覺勝寺  
 彦根市開出今町 258

《 田中康勝住職代務 》  
 本光寺 彦根市八坂町 1318  
 TEL&FAX : 28-0572

《 総代連絡先 》  
 北川善雄 25-0660  
 尾本 博 28-1436 西崎文雄 28-8104

# 大無量寿経 真実の教 浄土真宗

## 【宗名】 「浄土真宗」-名前の由来は教えにあり-

仏教各派の宗名には「天台宗」であれば、「天台山」という地名、「日蓮宗」であれば「日蓮聖人」という人名からそれぞれ宗名がつけられていますが、私達の「浄土真宗」では教えの内容をあらわした名称です。

## 【立教開宗】

1224（元仁元）年親鸞聖人 52 歳の時、関東・稲田の草庵（現在の西念寺）で「教行信証」の執筆をされました。但し、1 年で完成されたのではなく、関東から京都に帰られ、執筆活動されていた 75 歳頃には一応完成されましたが、生涯、改訂を行っておられます。

聖人は主著「教行信証」の総序の続きに、「大無量寿経」にこそ「真実の教」が顕わされており、その教えに生きる道が「浄土真宗」であると表明されています。そして「選択本願は浄土なり」ともいわれ、法然聖人から相承された選択本願の教えを「浄土真宗」とされました。

後に、真宗教団が成立した時、この 1224（元仁元）年を「浄土真宗」という教えが成立した「立教開宗」の年と決めました。

## 【立教開宗記念法要】

本願寺では毎年 4 月 15 日にお勤めされています。2023（令和 5）年には、3 月 29 日～5 月 21 日の約 2 ヶ月「親鸞聖人御誕生 850 年・立教開宗 800 年慶讃法要」がお勤めされます。

## 【浄土真宗の宗派】

親鸞聖人生誕 750 年・立教開宗 700 年にあたる 1923（大正 12）年、真宗各派の協調・連携を図るために結成された「真宗教団連合」は下記 10 派で構成され、「真宗十派」といわれます。「和訳正信偈」は、真宗教団連合の共通勤行です。

宗派名	本山	通称	本山所在地	所属寺院数（約）
浄土真宗本願寺派	本願寺	西本願寺	京都市下京区	10,500
真宗大谷派	真宗本廟	東本願寺	京都市下京区	8,900
真宗高田派	専修寺	高田本山	三重県津市	640
真宗佛光寺派	佛光寺		京都市下京区	390
真宗興正派	興正寺		京都市下京区	500
真宗木辺派	錦織寺		滋賀県野洲市	200
真宗出雲路派	毫摂寺	五分市本山	福井県越前市	60
真宗誠照寺派	誠照寺	鯖江本山	福井県鯖江市	70
真宗三門徒派	専照寺	中野本山	福井県福井市	36
真宗山元派	證誠寺	横越本山	福井県鯖江市	21